

中東・北アフリカに関する我が国のG8でのメッセージ

国際社会全体にとり大きな課題である中東和平、イランの核問題、テロ対策等において、積極的な役割を果たしていく。

地域の変革に国際社会と連携して対応し、各国の安定的移行及び国内諸改革の実現に向けた自助努力を支援していく。

- 官民での連携も活用し、公正な政治・行政運営、人づくり、雇用創出・産業育成を中心に支援していく。
- 経済関係の強化、相互理解の促進にも取り組み、これらの支援に資する。
- 経済成長及び民主主義を実現した多くのアジア諸国の歴史、経験と、我が国がこれら諸国の取組を支えてきたことも紹介する。

中東・北アフリカの諸改革・移行プロセス支援 (重点施策)

1. 支援の重点分野

公正な政治・行政運営

選挙支援(専門家派遣等)
ガバナンス支援(行政官育成, 市民社会の強化)
格差是正と安定化(農村開発, 貧困削減, 水資源, 防災, テロ・治安対策等)

人づくり

職業訓練・教育施設の整備
産業技術者育成(専門家派遣・研修員受入れ)
高等・科学技術教育の振興(エジプト日本科学技術大学への協力等)

雇用促進・産業育成

インフラ整備の継続(既往円借款約2008億円(約25億ドル)を着実に実施(水, 電力等) 過去5年間のコミット実績年平均は約1220億円(約15億ドル)
中小企業を含む産業多角化支援, 投資環境改善
日本の経験・ノウハウ活用(ものづくり技術の移転, 再生可能エネルギー・省エネの推進等)

2. 支援に資する経済関係の強化及び相互理解の促進

経済外交

政府間経済条約の締結促進
燃料調達の重要性の高まりを踏まえ, 資源外交の一層の強化
官民連携による経済交流の強化(日アラブ経済フォーラム等を通じ, 太陽エネルギー, 水資源等の戦略的分野で関係深化)

人的交流・対話促進

人材育成を通じた人的ネットワークの拡大
日本の文化・社会等の効果的な発信(日本特集番組製作等)
メディア関係者・文化関係者・有識者等の招聘・派遣(双方向の次世代交流を100人以上に拡大)
「日本とイスラム世界との未来対話」等知的対話の継続
留学生の受入れ